

平成28年7月1日



学校だより

横浜市立左近山小学校
Sakonyama

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sakonyama/>

7月号

電話：351-7856 FAX：351-7861 y3sakony@edu.city.yokohama.jp

夢中がいっぱい 左近山の子～仲間とともに まちとともに 未来とともに～

真夏こそ、自分づくり、体力づくり、安全な生活づくりを!

学校長 地口 朝美

2016年も6ヶ月間が過ぎ、時が経つことの早さを実感しています。今は、梅雨の真っ只中です。雨が降ったかと思えば、真夏のように暑くなったりと、梅雨明けが待ち遠しいです。

児童が楽しみにしている水泳学習が始まりました。6月20日にプール開きをしました。今年の「初水泳」は4年生でした。天気は快晴。水温、気温ともに基準以上。最高のコンディションでした。水泳学習のルールを守り、安全に気を付け取り組んでいました。水泳学習では、一人ひとりが目標をもち、仲間と声をかけ合いながら水に慣れ、泳ぐことの喜びや楽しさを味わいます。夏休み中も、教職員が指導にあたり多くの児童が水泳学習に参加し、暑さを乗り切る体力づくりに励んだり、自分の目標を達成する喜びを味わえたりするよう取り組んでいきます。そして、9月の水泳学習のまとめにつなげていきます。

ところで、現在、運動場整備及び学級園設置等に向けて校庭とその周辺工事を行っています。どうしても、児童は室内で生活することが多くなります。それでも、児童は室内で色々と工夫して過ごしています。そんな中、6月23日、「心もからだも 元気いっぱい左近山 『安全な学校生活を送ろう』」というテーマで学校保健委員会が開催されました。各学級で、安全な生活を送るための「クラステーマ」と「1年間取り組む具体的な方法」について話し合い、それを交流しました。各学級が実情に応じて、安全な生活について真剣に考え、実践しようとする姿勢が伝わってきました。現在のこのような状況において、絶好のタイミングでの学校保健委員会の話し合いとなりました。この実践が、学校だけに終わらず、夏休みの家庭生活や校外生活の安全につながることを期待しています。

児童は、4月から、学習、生活、係活動、当番活動、委員会、クラブ、行事等、様々な場で、目標をつくり取り組んできました。目標を達成するために、日々の努力を怠らず取り組み、確実に自分の力を高め成長しています。まだ成果がみえなくても、努力してきたという事実と、強い意志は自信につながります。諦めずに継続して取り組むよう励ましていきます。

目標もなく、行動もしなければ、成長や変化は期待できません。特に、体力づくりは、現状を維持するだけでも日々の努力が必要です。気を緩めたり、努力を怠ったりすれば現状維持どころか後退しかねません。このことは、私自身も実感しています。

夏休み前の自分づくり、体力づくり、安全な生活づくりが、夏休み40日間をより楽しく実りあるものにしてくれると考えています。そして、夏休みは、普段できないことに挑戦したり、一つのテーマを継続して取り組んだりする絶好のチャンスです。7月に培った力を最大限に活かしてください。休み明けには、元気な姿と自慢話をもって登校することを願っています。